

平成25年10月27日

原発都民投票の会 2013年10月～2014年9月活動方針

政府は原発再稼働に向けて方向転換をしました、今年はさらにこの会が多く
の市民や他団体と連携を取り、原発についての正しい情報提供や福島
の現状を伝えるなど、再稼働の見直しを問う活動が必要です。

各地域で立ち上がった会（受任者がつながって発足）は力をつけ独自に活動
を広げています。会としても情報の共有化をはかるなど出来るところで後方支援
をしていきます。また会員の円滑なつながりをつくるため会員同士の懇親を
図ります。

この一年間に行なわれた4つの重要な選挙について、会は市民が主体的に投票
に臨めるような活動を行ってきました。今後も平成27年4月に行なわれる
統一地方選を視野に入れた取り組みをすすめていきます。

理念

民主主義の発展・原発をやめられない社会をやめる、にそった活動

1、 民主主義の発展

- ・ 議会傍聴→その後の都議会を市民の目でチェック、議会傍聴の呼びかけ
- ・ 議会について学ぶ→学習会の開催、議会改革について投げかけ
- ・ 条例について学ぶ→今後、必要に応じて条例提案のための準備
- ・ 都政報告会の開催→当選した議員の公約実現に向けての活動を見る/
- ・ 各地域への支援→区議選についての活動
- ・ 都民投票の会をアピール→会員拡大を図る

2、 原発をやめられない社会を辞める

- ・ 福島の現状について情報収集→被災者、支援団体とつながった活動
- ・ 原発立地地域の住民・自治体への支援→多くの人に現状を知ってもらう活動
映画上映会などの開催
- ・ 再稼働の是非を問う活動→会独自の企画を検討する。
積極的に他団体の催しなどに参加。
- ・ エネルギーシフトについて学ぶ
- ・ 他の団体との連携